

平成 28 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)  
代表者の役職・氏名 会長、社長兼最高経営責任者  
窪田 良  
(コード番号 4589 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)  
日本事務所 ディレクター 須賀川 朋美  
(TEL : 03-5789-5872 (代表))  
代理人の ベーカー&マッケンジー法律事務所  
住所・氏名 (外国法共同事業)  
弁護士 高橋 謙  
(TEL : 03-6271-9900)

### 監査法人の異動に関するお知らせ

アキュセラ・インク (以下「当社」といいます。) は、2016 年 5 月 25 日 (米国西海岸夏時間) 付の当社監査委員会による合意により、下記のとおり Ernst & Young LLP との監査契約を解約し、BDO USA LLP を当社の独立監査法人とすることを決定しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社と独立監査法人 Ernst & Young LLP との関係に争点はございませんが、当社が米国証券取引委員会 (SEC) に登録され、且つ東京証券取引所マザーズ市場に単独上場している状況を踏まえ、BDO USA LLP は当社の監査業務に関し、その内容および質を維持させた上で、大幅な監査関連コストの削減ができると考え、当社監査委員会により監査法人の異動が決議されました。

監査法人の異動が第 2 四半期中に至った経緯としては、2016 年第 1 四半期中に、2015 年 12 月期通期決算書類の開示および 2016 年第 1 四半期の開示書類の作成ならびにアキュセラ・ジャパン株式会社が三角合併に関して 2016 年 3 月 30 日付で SEC に対して提出したフォーム S-4 を滞りなく遂行することが不可欠であったためです。それらがすべて完了し、当社が提案する本社移転を遂行する上でも、当社の監査委員会は、現時点における異動が適切と判断いたしました。

尚、本件異動は当社が提案している本社移転とは直接関係はありませんが、上記の三角合併を遂行するにあたり、BDO USA LLP により適切な監査が可能であるものと判断しております。

2. 異動年月日

2016年5月25日（米国西海岸夏時間）

3. 就退任する監査法人の概要

(1) 就任する監査法人の概要

① 名称	BDO USA LLP
② 所在地	600 University St., Suite 2528 One Union Square, Seattle, WA 98101
③ 業務執行社員の指名	Michael Reeves

(2) 退任する監査法人の概要

① 名称	Ernst & Young LLP
② 所在地	999 Third Ave, Suite 3500, Seattle, WA 98104
③ 業務執行社員の指名	Michael Bentley

4. 上記3. (1) に記載する者を監査法人とした理由

当社監査委員会がBDO USA LLPの品質管理体制、独立性および専門性ならびに監査費用等を総合的に勘案した結果、適任と判断したためです。

5. 退任する監査法人の直近における就任年月日

2015年6月25日（米国西海岸夏時間）

注：直近の株主総会において承認された年月日を記載しております。

6. 退任する監査法人が直近3年間に作成した監査報告書等における意見等

該当事項はありません。

以 上

**BDO に関して**

世界5大会計事務所の一つであるBDO Internationalは、154カ国1,400を超えるオフィスを通じて世界的規模で業務ネットワークを構築し、監査、税務、国際業務、経営コンサルティング等の専門サービスを提供しています。北米では、446名のパートナーと63のオフィスを持ち、日本では日本公認会計士協会の上場会社監査事務所として登録されている三優監査法人と提携しています。

### アキュセラ・インク (Acucela Inc.) について

アキュセラは、臨床開発段階の眼科医療ソリューション・カンパニーです。失明や視力低下をまねく眼疾患に対する治療、または疾患の進行を遅らせる革新的な治療薬・医療技術の探索および開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく地図状萎縮を伴うドライ型加齢黄斑変性の治療薬候補「エミクススタト塩酸塩」の共同開発を大塚製薬株式会社と進めております。アキュセラは、2016年に白内障や老視(老眼)の薬物治療を目的としたラノステロールの研究開発および網膜色素変性症における視機能再生を目指すオプトジェネティクスに基づく遺伝子療法の開発を開始しました。

(ウェブサイト：<http://www.acucela.jp>)